

「おおさか」は8年間でスリムになった。目黒はこれから。

維新の会・無所属目黒区議団 幹事長 松田 哲也

平成28年(2016年)丙申年が明けました。「丙^{ひのえ}」は明らか、「申^{さる}」は伸びるという意味があります。

また今年「閏年」で、あまりの日が一日つくことから潤う年とも言われています。英語では曜日が飛ぶことから、「Leap Year」と言うそうです。

皆様にとって今年がそんな飛躍の年となりますよう、私たち議員は、区民生活全てにかかわる行政の仕事をチェックしていきます。

さて、今年マイナンバー制度開始や電力全面自由化や選挙年齢引き下げ等、新たな国の制度に対する対応が求められています。不安もありますが、例えば電力全面自由化は温暖化や原発依存から脱却する好機、5月に開催される伊勢志摩サミットは学校で日本の文化に触れるきっかけ、そう捉え積極的に取り組むよう求めていきます。

昨年4月に目黒に生まれた維新と無所属の会派。私たちは昨年の暮れ、東の「党」から西の「会」に4年振りに先祖返りさせていただきました。

「行政や議会はスリムに。そして区民へ。何処よりもやさしい政治へ」、おおさかの「維新の会・無所属目黒区議団」として気持ちも新たに歩みを進めてまいります。